

こんにちは

日本共産党

# 横浜市議団です

日本共産党  
横浜市議員団  
2009. 6. 10号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)  
電話 671-3032 FAX 641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

横浜市 6月議会

## 「保育所待機児童の解消を！」

中田市長「総合的な待機児童対策について検討したい」

横浜市の4月1日現在の保育所待機児童数は1290人。3年連続の増加で、昨年同時期に比べて583人、1.8倍にまで増えています。

日本共産党市議団が最近実施した「市民アンケート」の4200通の集計結果では、市の施策に保育所の増設と入所待機児の解消を求めるといのが1338通にものぼっています。港北区の30代女性は、「保育園を探していましたが、認可はもちろん、無認可もいっぱい。少し遠い所でやっと見つけましたが、今度は仕事がなかなか…」と、厳しい実態を訴えています。

日本共産党の関美恵子議員は、横浜市議会で5日、この問題を取り上げ、保育所待機児童解消についての中田市長の見解をたどしました。



壇上で質問する関美恵子議員(港南区選出)

=6月5日横浜市議場

横浜市の中期計画における保育所定員数は、2010年度末で約3万8000人。整備予定は、今議会の補正予算の300人を加えると1137人となり、認可定員数と合わせて目標を超えますが、今年の待機児童数1290人にもなりません。

関議員は、補正予算による300人の増加について「とても待機児解消の水準ではない」と指摘。「中期計画を見直し、整備目標を引き上げることは急務」と、中田市長の見解を求めました。

中田市長は、「本年度は『かがやけ横浜子ども青少年プラン』の後期計画の策定年度ということになるので、経済状況の変化や多様な保育ニーズなどよくよく分析をして、総合的な待機児童対策について検討をいたしてまいりたい」と答弁しました。

また、関議員は、待機児童解消に向けて、認可保育所や横浜保育室の運営費等の安定的な保障、横浜保育室の保護者負担軽減や入所対象年齢の拡大、公共施設や学校の空き室等を利用した本市直営の保育所開設等を提案しました。

### —横浜市の保育所定員数—

中期計画 2010年度末 約3万8000人

2009年4月現在の認可定員数 3万6871人

#### 整備予定

2009年上半期	新設1か所	90人
2010年4月	新設11か所	655人
	増員	92人
	計	837人

#### 補正予算

2010年4月 開設6か所 300人  
合計1137人で、3万8008人

### —横浜市の待機児童数の推移—

2007年	576人
2008年	707人
2009年	1290人